

## 令和6年度（2024年度）八代高等学校シラバス

教科	国語	科目	論理国語
学年・類型	3学年・全	単位数	2
教科書	精選論理国語（東京書籍）（2東書 論国702）		
副教材	国語総合便覧 第一学習社 現代文単語集 宅習用問題集		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</li> <li>・論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</li> <li>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</li> </ul>		
学習方法	教科書や副教材を中心に，知識をしっかりと身に付ける。また，課題探究学習やグループワーク等を通して，思考力・判断力・表現力，主体的に学習に取り組む態度を養う。		

評価の観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養っている。

評価方法		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①定期考査（知識・技能の定着状況を評価する問題を出題） ②確認テスト ③授業への取組状況	①定期考査（思考・判断・表現について評価する問題を出題） ②確認テスト ③課題の内容 ④授業への取組状況	①課題やノートへの取組状況や提出状況 ②授業への取組状況

各学期及び学年の成績算出方法について
観点別評価 知識・技能 40% 思考・判断・表現 40% 主体的に学習に取り組む態度 20%

学期	学習内容	評価規準（到達目標B規準）と到達度チェック（自己評価）			評価方法
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	<p>言語と記号</p> <p>・論の展開を意識して主張を理解し、言語に対する筆者の考え方と自己の考え方を比較する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> </ul>	<p>粘り強く具体例と筆者の主張の文章構造をつかみ、学習の見通しをもって言語の持つ文化形成力について、自分の考えを深めようとしている。</p>	<p>[ 知 技 ]</p> <p>①③</p> <p>【思判表】</p> <p>①③④</p> <p>【主】</p> <p>①②</p>
	<p>鏡の中の現代社会</p> <p>・さまざまな異世界との比較を通して、自己の生きる世界を相対的に認識することの意義を理解する。</p> <p>・書かれている内容を理解し、「鏡の中の現代社会」を読み深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</li> </ul>	<p>進んで筆者の主張と、論拠となる五つの具体例の関連性を理解し、今までの学習を生かして自分の生きる世界とは異なる価値や時間感覚を持つ社会を知ることの意義をつかもうとしている。</p>	<p>[ 知 技 ]</p> <p>①②</p> <p>【思判表】</p> <p>①②④</p> <p>【主】</p> <p>①②</p>

2 学 期	<p>おじいさんのランプ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話題と主張の関係に着目して読み、時代とともに変わっていく本の在り方について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> <li>・新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。</li> <li>・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> </ul>	<p>進んで筆者の主張と、その論拠となる具体例を捉え、学習の見通しをもって自分の日常生活に引き寄せて社会の発展に伴う本の在り方について、自分の考えを明確にして論述しようとしている。</p>	<p>[ 知 技 ]</p> <p>①③</p> <p>[ 思 判 表 ]</p> <p>①③④</p> <p>[ 主 ]</p> <p>①②</p>
	<p>社会の壊れるとき——知性的であるとはどういうことか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例と引用を用いた論の展開を確かめながら主張を捉え、知性の意義について自分の考えを深める。</li> <li>・書かれている内容を理解し、「社会の壊れるとき」を読み深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</li> <li>・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を</li> </ul>	<p>粘り強く具体例や引用と筆者の主張の関係を捉えて論理展開を理解し、学習課題に沿って社会の現状と結び付けて、「知性的」であることの必要性を、具体例を挙げながら述べようとしている。</p>	<p>[ 知 技 ]</p> <p>①②</p> <p>[ 思 判 表 ]</p> <p>①②④</p> <p>[ 主 ]</p> <p>①②</p>

			<p>基に, 必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>		
	共通テスト対策				
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テスト対策</li> <li>・ 特別時間割による授業</li> </ul>				